



これで安心

正門脇の側溝のふたの一部が、桜の木の根に押され浮き上がってしまいました。根が側溝の淵を押ししているために、ふたが上手くはまらず浮いた状態になったようです。用無主事さん市の方が修理をしてくださいました。側溝の一部を削って、ふたが丁度はまるような修理をしてくださいました。側溝の淵を削る作業は力がある作業で、大変そうでした。ふたもしっかりとはまり、声で安心です。

